

○泉佐野市第8期介護保険事業計画及び高齢者福祉計画(案)についてのパブリックコメント実施結果と市の考え方

(1)意見募集期間 令和3年1月18日(月)～令和3年2月10日(水)

(2)提出意見数 3件

No.	掲載頁	項目名	ご意見の要旨	市の考え方
1	39	(3)地域における自立した日常生活の支援 ①介護予防の促進	「●課題」として「住民を中心とした自主活動への促し」とありますが、地域によって担い手の条件は様々であり、活動内容に地域間格差が生じることへの配慮はどうか懸念されます。 総合事業の内容も専門的な知識や技術が必要だと考えられるので「養成を行う必要」は必須ですが、その対象者が存在するかどうかの不確定要素が不安材料です。	国の方向性として、住民主体の多様なサービスの充実が推進されており、当市も取組んでいるところですが、いただいたご意見のように地域によって担い手の条件は様々であり、活動内容に地域間格差が生じることとも考えられます。そこで、地域の皆さんからのご意見もいただきながら、活動しやすい内容や環境整備等に配慮しながら、取り組みたいと考えています。 また、養成を行う対象者について存在するかということにつきまして、十分に現状を把握しながら、有効な取り組みが実施できるように検討していきたいと考えます。
2	52	(1)高齢者の安心した暮らしの確保 ①安全、安心、快適に暮らせる住まいとまちづくり	「現状と課題」で述べられている「交通ネットワークの強化」は、高齢者をひきこもり状態にしないために大変重要です。コミュニティバス路線の拡充など、具体的な方向性を明記されることを望みます。 住まいの確保については、特別養護老人ホームの需要が伸びると思われるので、具体的な建設計画を持たれることを望みます。	ご指摘のとおり、交通ネットワークの強化は重要な課題であると認識しております。「ひきこもり」状態を回避するように、例えば、地域健康教室、元気塾等をより周知していくように努めてまいります。 特別養護老人ホームについては、第8期計画での整備は考えておりません。特養待ちは大きく伸びてはならないこと、さらに住まいの確保という点では、サービス付き高齢者向け住宅が増えていることもあげられます。
3	74	2 第8期計画における介護保険事業の見込み、3 地域密着型サービスの必要利用定員総数、4 地域支援事業の見込み、5 サービス事業費の見込み、6 介護保険料と所得段階について	【精査中】で意見を出せないの、締め切りの延長を希望。	サービス事業量の見込みを追加記載し、令和3年2月1日であった締め切りを令和3年2月10日まで延長しました。